

1部 12:30~14:00

南山大学 ジャズ研究部 N.A.Q.



小笠原 彩(fl)



時田 亘(pf)



下村 未菜実(as)



林 佑樹(pf)



奥村 慎太郎(b)

齋藤 祐有(ds)

名大ジャズ研カルテット



蛸沢 遼(ds)



平松 凌(b)



コルデス・ポール(pf)



小熊 玲(ts/cl)



2部 14:10~15:20

豊田真規 Special Quartet



豊田 真規(vn)



林 耕平(pf)



柿沼 翔太(b)



君塚 晃一(ds)

「ジャズバイオリン」の世界の広さ、奥深さを知っていただきたい。
そんな思いで、ジャズバイオリン界のレジェンド達が演奏してきた名曲を中心に、
スウィングで熱い演奏をお届けします。

3部 15:40~17:30

スペシャルジャズライブ ふたりオケ



伊藤 大輔(vo)



岸 徹至(b)



たった二人だけ。それでもオーケストラのような豊かな音楽を届けたい…そんな目標とも
理想とも言えるユニット名を掲げてスタートを切った伊藤 大輔×岸 徹至のユニット。

2025. 1月18日 土

岡崎市図書館交流プラザリぶらホール
開場 12時 開演 12時30分
入場料 2000円(学生1000円)
※小学生以下は無料

リぶらジャズ祭り



新春 りぶらジャズ祭り profile

豊田真規 Special Quartet



豊田 真規 Maki Toyoda violin

3歳よりピアノ、小学校よりバイオリンを始める。大学時代にジブシー・ジャズ（1930年代にフランスのギタリスト、ジャンゴ・ラインハルトが始めたジブシーの伝統音楽とスウィング・ジャズを融合させた音楽）に出会ったことをきっかけに、ジャズの世界にのめり込む。2023年にオランダで開催されたGrappelli-Django Campにも参加。現在はジャズバイオリン奏者として東海や関東で活動している。



林 耕平 Kohei Hayashi piano

東京都八王子市出身。5歳よりエレクトーンを、大学入学を機にジャズピアノを始める。卒業後より拠点を浜松に移し、県内のジャズシーンを中心に活動。その演奏スタイルはジャズのみならず、ラテンやフュージョンなど幅広いジャンルを得意としている。



柿沼 翔太 Shota Kakinuma base

1991年、静岡県出身。小学生の頃ピアノを習い、高校ではエレキベースを始め、ポップス、ロック、ファンク、メタルなど様々なジャンルの音楽に触れる。大学は群馬大学にてジャズ研に入部し、ジャズベースを学ぶ。群馬ではサポートを中心にLIVE活動を行う。社会人になってからは地元静岡県に戻り、精力的にLIVE活動を続けている。



君塚 晃一 Koichi Kimizuka drums

1990年生まれ、千葉県出身。5歳よりピアノを始め、小学校の部活ではトロンボーンを担当。高校の吹奏楽部で打楽器を始める。大学ではジャズ研究会に所属し、勘座光氏に師事、本格的にジャズドラムを学ぶ。豊かな発想と推進力のあるプレイスタイルに定評があり、就職を機に拠点を浜松へ移してから精力的に活動の幅を広げている。

ふたりオケ



伊藤 大輔 Daisuke Ito Vocal

歌詞の乗った歌をうたう活動、スカットなどの器乐的唱法を行う活動の両方で“声”を扱う歌手。器楽からインスパイアされた個性的な歌唱スタイルを信条とし、ジャズスピリッツを根底に持ちながら、ジャンルを越えて活動している。父は津軽三味線の師範。

楽器を使わずエフェクターとマイク1本のみを使った“Voice Solo”がライフワーク。2022.4.1に同活動でソロアルバム“Little and Often”を発表し、全都道府県を回るツアー“Preference”を継続中。パフォーマンスで使用するエフェクター“LINE6 DL4”を扱う日本人唯一の歌手として活動が認められ、2022年、YAMAHA社から公式アーティストモニターに認定される。同年、全都道府県を回るツアーを開始。丸の内コトノクラブにて、佐藤竹善(Sing Like Talking)・Shiho(ex Fried Pride)の2人をゲストに迎え、千秋楽を完売御礼にて終える。2015年、矢幅歩、KOTETSU、北村嘉一郎と共に、アカペラグループ“鯉人-HamojiN-”を結成。香港のアカペラフェスティバルや、韓国でのコンサートツアーに招待される。矢幅、KOTETSUとの三人で、2018年公開の映画ドラゴンボール超“ブロリー”のテーマソングに参加。2018年11月にはDave Grusin Big Band Japan Tourのツアーに参加。2020年12月、MISIA “So Special Christmas Tour”に参加。東京国際フォーラム、Blue Note Tokyoでのコンサート、テレビ朝日“Music Station”に出演。年間200本を超える公演をコンスタントに行い、スイス、マレーシア、サンフランシスコ、香港、台湾など、海外のジャズフェスティバルにも出演している。



岸 徹至 Tetsuyuki Kishi base

12歳からフレンチホルンを吹き始める。高校入学と同時に新日本フィルハーモニー交響楽団・井手詩朗氏にフレンチホルンの指導を受ける。同時にロックにも興味を持ち始め、独学でエレキベースを始める。武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ホルン専攻入学。

この頃から徐々にジャズに興味を持ち始める。入学直後、洗足学園にジャズを専門に扱うコースが新設されることを知り、洗足学園音楽科ジャズ専攻に入学。納浩一氏に師事、ウッドベースを始める。卒業後すぐにシンガーソングライターの山本達彦のツアーに参加。プロとしての活動を始める。ジャズコンテストでは2000年度浅草ジャズコンテスト金賞受賞、2001年度横浜ジャズブルムナードコンペティションのグランプリを受賞。ミュージカルでの演奏も多岐に渡り2022年には「singin' in the rain」「メリーポピンズ」「ミス・サイゴン」「夜の女たち」「キンキーブーツ」にて演奏。2009年からはベース1人で演奏するソロベースコンサートを開催。2019年10月にソロベースのアルバム「ソロベースの為の10の小品」を、2021年には「ソロベースの為の10のエチュード」を発売。YouTubeチャンネルでもソロの動画を展開中。

申し込み方法

BLUE WAVE JAZZ FORUM宛てにお名前・ご住所・ご連絡先・申込人数をメール又はお電話・FAXにてお申込みください。

E-mail : bluewave-jazz@okazaki.cc

電話番号 : 090-1280-7118 (澤田) / FAX: 0564-46-5622 (澤田)



岡崎市図書館交流プラザ

〒444-0059

岡崎市康生通西4-71

TEL:0564-23-3100(代表)



P 2時間まで無料、2時間超は30分につき100円

